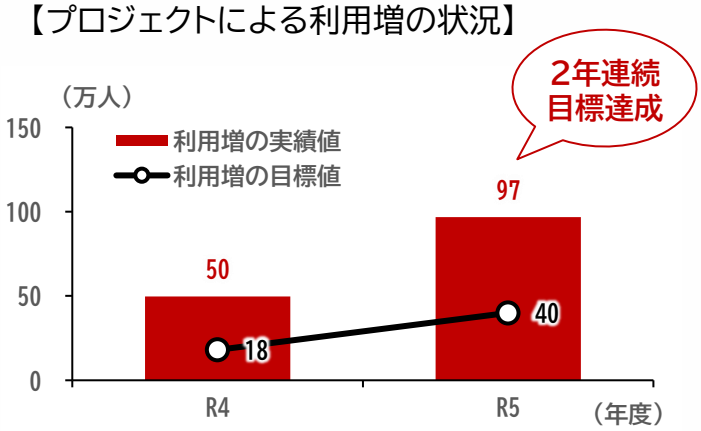
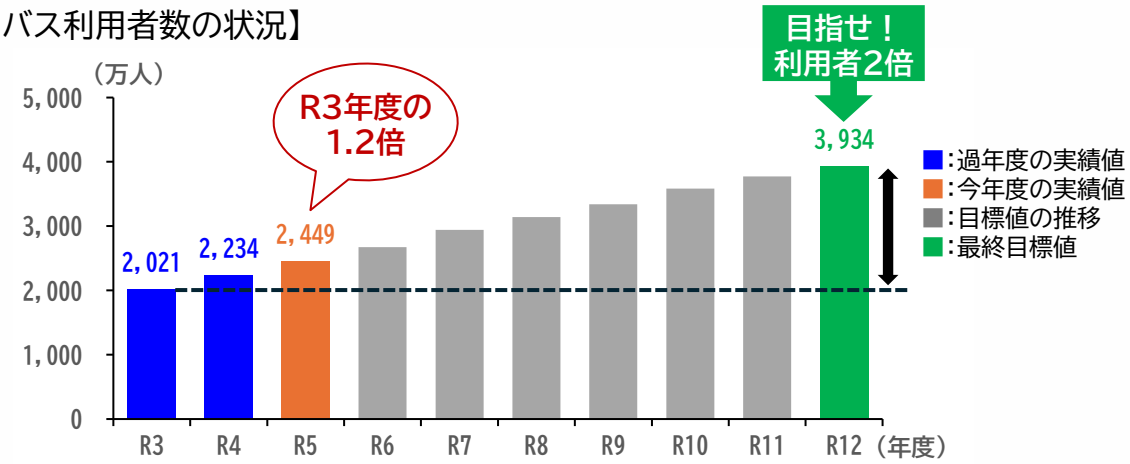
R5(2023)年度 活動内容

- R5年度は97万人の利用増となり、目標値の2倍以上の成果を出すことが出来ました。
- プロジェクト開始から2年連続で目標達成することができました。
- プロジェクトに協力していただいた多くのみなさまへの感謝を込めて、活動結果をご報告させていただきます。

【プロジェクトによる利用増の状況】



【バス利用者数の状況】



【活動レポート一覧】

	レポート タイトル
通学	高校オープンスクールにおけるPR活動
	高校入学試験合格者説明会におけるPR活動
	中学3年生へのバス通学PR
	熊本西高校との連携による通学環境の充実
通勤	セミコンテクノパーク通勤バス実証運行
	セミコン通勤バスの増便、ルート新設
	大津町企業向け通勤バス実証運行
高齢者	ソフトバンクと連携したバスの乗車体験
	バス無料の日に高齢者へのPR活動の強化
	高齢者向けのおでかけ促進会
私用	御幸木部線沿線でのPR活動
	西部車庫周辺地域でのPR活動
	Myバス時刻表によるバス利便性向上
	湯らっくすコラボキャンペーン
	ヴォルターズコラボバスの運行
	イオンモール熊本コラボキャンペーン
	バス・電車無料の日　バス・電車100円ウィーク
	学生限定周遊付き往復乗車券

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

高校オープンスクールにおけるPR活動

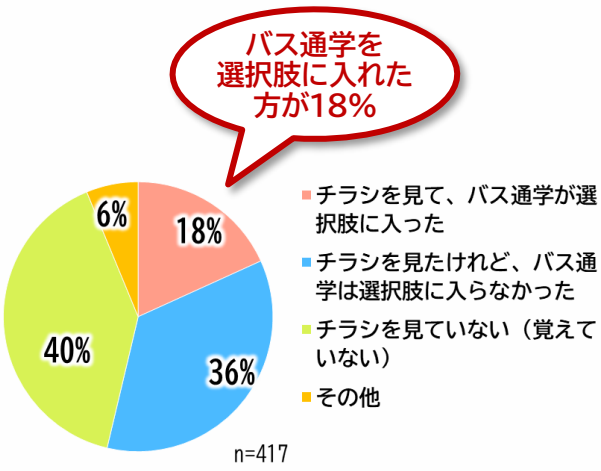
活動概要

- 高校通学でバスを利用いただくために、中学3年生向けに、路線やダイヤの検索方法をご紹介しています。
- 熊本市内の高校7校に協力いただき、オープンスクール参加者（中学3年生）に、PR活動を実施しました。

【実施高校、実施日】	計7校　10回実施
鹿本商工高校	（7/27）
済々黌高校	（7/31）
必由館高校	（8/4）
尚絅高校	（8/5.9/9）
第一高校	（8/22）
九州学院高校	（8/18.10/14）
ルーテル学院高校	（9/2.9/23）

成果

- PR活動をした高校の1年生保護者アンケートでは、オープンスクールで配布されたチラシを見たと回答された方は全体の54%でした。
- さらに、18%の方は、「バス通学」が通学手段を考える際の選択肢に入ったと回答されました。



※対象校：鹿本商工高校、済々黌高校、必由館高校、尚絅高校、第一高校、九州学院高校の6校

Copyright @ 共同経営推進室　All Rights Reserved

高校入学試験合格者説明会におけるPR活動

活動概要

- 高校通学でバスを利用いただくために、新高校1年生向けに、路線やダイヤの検索方法をご紹介しています。
- 熊本市内の高校7校に協力いただき、高校入学試験合格者説明会の出席者にPR活動を実施しました。

【実施高校、実施日】	計7校 実施
尚絅高校	（3/14）
九州学院高校	（3/15）
済々黌高校	（3/15）
ルーテル学院高校	（3/16）
第一高校	（3/18）
必由館高校	（3/19）
鹿本商工高校	（3/22）

成果

- 高校入学試験合格者説明会では、出席者約580人にバス利用を呼び掛けることができました。
- 会場内に設置したブースでは、高校へのバス通学方法や、適切な路線やダイヤ、バス通学の運賃などについてのお問い合わせをいただきました。
- オープンスクール、合格者説明会での周知活動によって、定期券※は318件購入いただきました。
  ※合格者説明会で配布した特別申込書で購入された定期券

ブース問合せ数
580件

定期券販売数
318件

○バス通学の案内チラシ

○高校別の路線図

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

中学3年生へのバス通学PR

活動概要

- 高校通学でバスを利用いただくために、中学3年生向けに、路線やダイヤの検索方法をご紹介しています。
- 熊本県教育委員会及び県内中学校に協力いただいて、県内の中学3年生向けに、PR活動を実施しました。

配布対象：県内中学3年生（約49,000名）

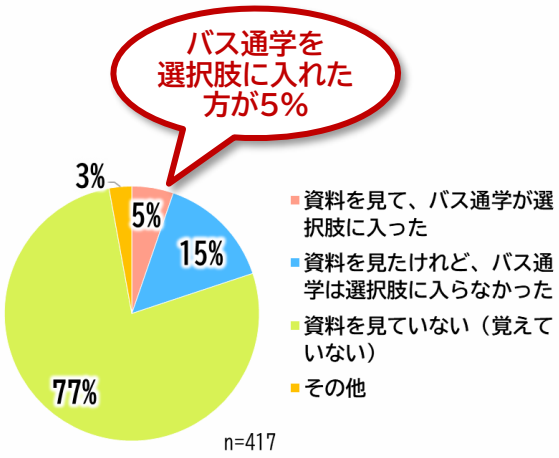
配布方法：県教育委員会から、各中学校へ配布を依頼

各中学校で生徒の個人タブレットへ電子チラシを送信

配布時期：9月

成果

- PR活動をした高校の1年生保護者アンケートでは、中学校で提供された「バスに関する情報」チラシを見たと回答された方は全体の20%でした。
- さらに、5%の方は、「バス通学」が通学手段を考える際の選択肢に入ったと回答されました。



※対象校：鹿本商工高校、済々黌高校、必由館高校、尚絅高校、第一高校、九州学院高校の6校

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

熊本西高校との連携による通学環境の充実

活動概要

- 2021年度から熊本西高校と連携して、通学環境の充実に取り組んでいます。
- サービス改善として、熊本駅～熊本西高校間を特別割引にした生徒専用定期券「西高パス」を販売しています。
- また、校内へのバス運行情報の掲出などの情報発信の充実にも取り組んでいます。

サービス改善

- 熊本駅からの移動をお得に「駅からパス西高」の発売
- 利便性向上を目指した西高への通学ダイヤ改善
- 西高生と連携した、新規路線やダイヤ増便の検討
- 新入学生説明会での出張型の通学お悩み相談
- 教室内のバス時刻表掲出
- 西高HPのアクセスページのリニューアル

成果

- 活動を通して、年を重ねるごとに熊本西高のみなさんのバス利用が増えています。

〇西高パス

〇バス運行情報の教室への掲示

【利用増】 2023年度

西高パス販売実績	バス利用増実績
231月分	7,800回

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

セミコンテクノパーク通勤バス実証運行

活動概要

- セミコンテクノパーク周辺の交通渋滞の緩和に向けて、熊本県や沿線市、セミコン企業と連携して通勤バス実証運行を実施しました。

○第2弾実証運行ルート(行き)

		第１弾	第２弾
実証期間		R5. 9. 11～9. 15 計5日間	R6. 1. 9～2. 22 計32日間
運行ルート		光の森（西花立）～セミコンテクノパーク	北バイパス(新須屋駅)～セミコンテクノパーク
車両		通勤６台、退勤５台（45人乗り・貸切バス）	
運行ダイヤ	通勤	【発】 6:20～8:25 8便、15～20分間隔	【発】 6:15～8:20 8便、15～20分間隔
	退勤	【発】17:00～21:00 9便、30分間隔	【発】17:40～21:00 9便、20～30分間隔
運賃		無料	有料（均一運賃 片道500円／人・回）

成果

- 実証運行時の利用者数

第1弾実証運行　利用者数
824名
（最大180名/日、平均165名/日）

第2弾実証運行　利用者数
1，648名
（最大61名/日、平均52名/日）

バスへの転換によって、往路では、6時台で平均12台、7時台で平均49台、8時台で平均21台の自家用車が削減したことが確認されました。

みなさまの声

セミコン通勤バス利用者

運転しなくて良いのはとても楽。
毎朝の事故リスクやストレスから解放され、乗り継ぎもないため非常によい。
通勤手段の少なさが渋滞を引き起こしてる。　早めに実装されて欲しい。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

セミコン通勤バスの増便、ルート新設

活動概要 （実施主体：セミコン交通対策協議会　運行：熊本電気鉄道(株)）

- 世界的半導体メーカーTSMCが設立した合弁会社JASMの工場開設で、ますます通勤需要が高まる中、JR原水駅とセミコンテクノパークの通勤を支える「セミコン通勤バス」のサービス拡充を行いました。

セミコン通勤バスのサービス拡充
2023年　8月　JASMルート新設、13便増便
2023年10月　2便増便
2024年　1月　土日祝日の運行開始

成果

- 2022年1月の利用者数は11,000名程度でした。2023年度末には、路線拡充や増便効果もあって、ひと月あたりの利用者数が27,000名と、約2年で2.5倍に増え、その後の需要もさらに増加しています。

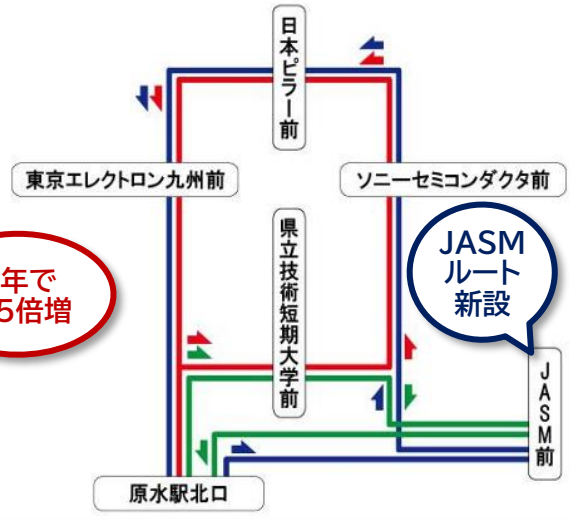
2022年　利用者数
（1月）11,000名

2023年　利用者数
（12月）27,000名

2年で2.5倍増

○セミコン通勤バス　路線図(2023.8～)

SC	原水駅北口→県立技術短期大学前→ソニーセミコンダクタ前→日本ピラー前→東京エレクトロン九州前→原水駅北口
SC	原水駅北口→県立技術短期大学前→JASM 前→原水駅北口
SC	原水駅北口→JASM 前→ソニーセミコンダクタ前→日本ピラー前→東京エレクトロン九州前→原水駅北口



みなさまの声

セミコン通勤バス利用者

原水駅北口のロータリーが完成したことにより安全に乗降できるようになった。
ダイヤ改正により夕方の便でJRに余裕を持って乗継できるようになった。
今後も増便してほしい。定期券の購入をもっと便利にしてほしい。

Copyright @ 共同経営推進室　All Rights Reserved

大津町企業向け通勤バス実証運行

活動概要

詳細は こちらをクリック

- 菊池南部地域の交通渋滞の解消に向けて、本田技研工業㈱・㈱構造計画研究所・行政（大津町、熊本県）・共同経営推進室でプロジェクトチームを構成して、通勤バス実証運行を実施しました。

成果

- 2回の通勤バス実証運行を行い、多くの方に利用いただきました。

	第１弾	第２弾
期間	R5.12.18～12.22 計5日	R6.3.11～3.15 計5日
ルート	肥後大津駅～室工業団地・翔陽高校・本田技研工業 （第1弾：南口、第2弾：北口）　※左図参照	

第1弾　利用者数　1,436名

第2弾　利用者数　854名

みなさまの声

通勤バス利用者

運転しなくてよい時間を確保することができ、普段できないことをすることができた。
時間の有効活用効果は大きい。　季節やタイミングを変えて検証もしてほしい。

Copyright @ 共同経営推進室　All Rights Reserved

ソフトバンクと連携したバスの乗車体験

活動概要

- ソフトバンクが実施する高齢者向けのスマホの体験教室の開催と併せて、バスの乗車体験を開催しました。
- 体験教室の場所を確保したいソフトバンクと、高齢者を効率的に集めたいバス事業者のニーズが一致した異業種連携の取組です。さらに、周知活動は福祉事業者であるささえりあの協力により、確実にターゲットに届ける工夫をしました。

成果

【実施回数】 4回（2023年5月、8月、9月、10月）

- バスの車内を利用して、ソフトバンク主催のスマホ体験教室を開催し、併せてバスの乗車体験を開催しました。
- 参加者のくまもんICカードのIDとLINE連携を行い、その後の利用状況をモニタリングしました。

ID連携:39件

【利用増】 2023.5~2024.3
体験教室参加者数のバス利用回数
400回

スマホ教室の参加者

スマートフォンの教室に併せてバスの乗車体験も開催してくれたので、1度でいろんなことが聞けて良かったです。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

バス無料の日に高齢者へのPR活動の強化

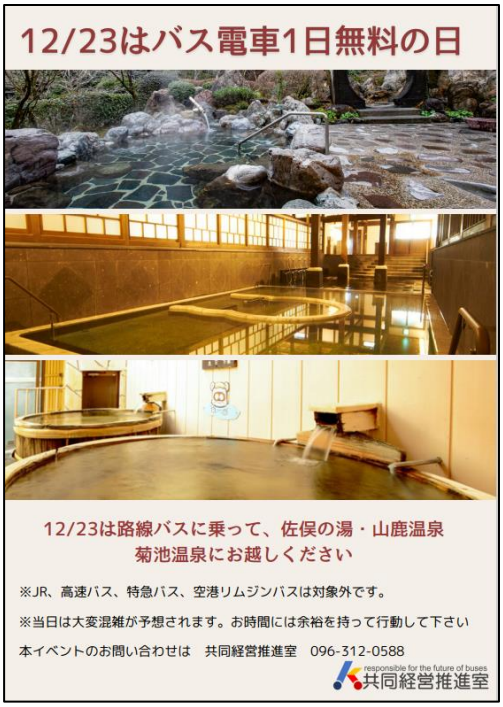
活動概要

- 2023年12月23日に実施したバス無料の日の開催に合わせて、福祉団体のささえりあやまちづくりセンターなどと協力して、各施設を利用する高齢者の方々へ利用促進に向けたチラシを配布しました。
- また、温泉施設と連携して、チラシに施設で利用できる割引券をセットにして展開し、目的地と移動手段をセットにした周知を行いました。

成果

【配布期間】 2023年11月～12月
【配布場所】 ささえりあ、まちづくりセンターなど
【配布枚数】 2,200部

【利用増】 2023.11～2023.12
割引券利用者のバス利用回数
1,230回



温泉施設の担当者

多くの皆様に当施設を利用してもらうきっかけを作れてよかったです。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

高齢者向けのおでかけ促進会

活動概要

- 託麻地区と江津湖地区を対象として、5～10人程度の高齢者を対象としてバスの乗り方や目的地への公共交通の案内の個別の説明や、おでかけ促進会の開催など、さまざまな施策を展開しました。
- 高齢者に対して、どの施策が実際の行動変容に繋がったかなど、効果を検証・モデル化するなど、エリアマーケティングを行い、今後の利用増施策を検討する上でのサンプルデータを収集しています。

成果

【対象エリア】 託麻地区・江津湖地区

【対象人数】 5～10人程度

【実施内容】 対象者へのヒアリング、案内マップの作成、乗車体験、ICカードのポイント付与など

【今後の予定】 ICカードポイント付与により実際の利用に繋がった検証、再度ヒアリング（感想や要望など）

身近な市街地への外出に向けて、行きたい場所をヒアリングし、目的地までのおでかけ促進会の計画を作成→乗車体験→検証

福祉施設の担当者

バスの運行について、施設の利用者様が気軽に聞ける機会がなかったので、今回のような取り組みはありがたいと思っています。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

御幸木部線沿線でのPR活動【発地側目線の利用を促す情報提供】

活動概要

- 御幸木部線沿線の住宅を個別に訪問し、バスのイメージアップや使いやすさについて、主婦層をターゲットに作成したチラシの配布活動を行いました。
- また、賛同いただいた方には、くまもんICカードを配布(又はポイント付与)して、ID番号を控えさせてもらい、その後、どれくらいバスを利用してもらえたかをモニタリングしました。

成果

【訪問日時】 2023年3月2日(金)
【訪問軒数】 約80軒 →10軒で説明
【ICカード配布】 1枚
【ポイント付与】 1件
→ **ID連携:2件**

【訪問日時】 2023年9月2日(土)
【訪問軒数】 約100軒 →約50軒で説明
【ICカード配布】 9枚
【ポイント付与】 4件
→ **ID連携:13件**

【対象者のバス利用状況】 ※対象:ID連携15件の方

- **●新規利用 : 5名 (2024年3月までの利用で、計22回)**
- **●継続利用 : 5名 (前年同月の利用と比べて29回増)**
- ○利用なし : 5名

【利用増】 2023.4~2024.3

新規利用者のバス利用回数	22回
新規以外の方のバス利用回数(対前年)	29回

みなさまの声

戸別訪問のスタッフ

戸別訪問先の地域のみなさまから、「今後バスを利用してみようかな」というご意見や、「バスの便数やルートを変更して欲しい」というご要望など、様々な声をいただけました。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

西部車庫周辺地域でのPR活動【発地側目線の利用を促す情報提供】

活動概要

- 「大人女子のチョコっと昼飲み」をテーマに、普段はバスを利用しない方でも利用してみたくなるような、「目的とバス移動をセットにした特典付きのおでかけ企画」を作って、西部車庫周辺地域にお住いの主婦層を戸別訪問して、アピール活動を行いました。
- また、賛同いただいた方には、くまもんICカードを配布（又はポイント付与）、ID番号を控えさせてもらい、イベント参加後も継続してバスを利用してもらえるかをモニタリングする予定です。

成果　（今後、実施効果測定予定）

【訪問エリア】 西部車庫周辺地域
【訪問日時】 2024年3月22日（水祝）
【訪問軒数】 約80軒
【ICカード配布】 10枚
【ポイント付与】 8件

ID連携：18件

※参加された方については、イベント後のバス利用状況をモニタリング中

イベント後3ヶ月間の状況

【利用増】 2024.4~2.6

新規利用者のバス利用回数	8回
新規以外の方のバス利用回数（対前年）	29回

アピールポイント

みなさまの声

コラボ先店舗のご担当者さまの声（鼎’s by JIN DIN ROU サクラマチ店

残念ながら、特典の利用はございませんでした。しかしながら、女性のお客様のご利用も増え、店舗としての認知度としては良い企画になったのではないかと思います。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

Myバス時刻表によるバス利便性向上

活動概要

- バス事業者が複数社あるバス停の時刻表がコンパクトにまとまった、1枚の「Myバス時刻表」として出力できるようになりました。
- Myバス時刻表は、Webでも公開中

https://mytt.kumamoto-toshibus.co.jp/

成果

【PR活動】
バス・電車無料の日(12/23)に、
サクラマチで、Myバス時刻表を配布するブースを設置 → ID連携：24件

【Myバス時刻表リリース後の状況】
2023年9月～2024年3月

	利用回数	ユーザ数
ページビュー	61,572	14,712
時刻表検索	30,618	6,973
印刷ボタン	5,274	1,802

多くの方々に利用していただけています！

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

湯らっくすコラボキャンペーン【異業種と連携した情報発信の取組】

活動概要

- 「湯らっくす」と連携して、公共交通で訪問した方が休憩プランを利用すると、ビール無料券をプレゼントするコラボ企画を実施しました。
- また、共同経営推進室のLINE公式アカウントへの友達登録をすると、サウナハットとマットのプレゼント(先着10名)も実施しました。

成果

【実施期間】
2023年9月15日～2023年12月31日

【利用増】 2023.9～2023.12

キャンペーン参加者数

232名

施設内のデジタルサイネージで、公共交通のリアルタイム情報を提供

みなさまの声

湯らっくすのご担当者さま

「このためにバスor電車に乗ってきました！」とおっしゃって頂ける機会があり、湯らっくすに足を運んで頂ける「きっかけ」の一つとしてお客様に喜んで頂けました。

キャンペーンをきっかけにご来館頂いたり、休憩プランご利用に限定したため2Fフリーコースを初めて利用して頂けたりと、嬉しい反響がありました。
また、駐車場には限りがありますので、特に混み合う週末などは公共交通機関を利用したお客様が増えると当店としてもありがたいです。
コラボ企画にお声かけ頂きありがとうございました。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

ヴォルターズコラボバスの運行【異業種と連携した情報発信の取組】

活動概要

- プロバスケットボールチーム「熊本ヴォルターズ」と連携して、ホームアリーナでの試合の日に、試合開始・終了時間に合わせた増便の実証運行を行いました。
- また、車両ラッピングや車内CM、SNS発信、試合会場での看板設置、大型モニターでのCMなど、公共交通利用を促す情報発信を積極的に行いました。

○制作したCMの一場面

成果

【実証運行の実施日】
2024年1月6、7日、2月17, 18日(4日間)

○路線バス＋実証運行臨時バス　利用者の合計

実証前 20名/日
実証運行臨時バスの運行日 46名/日

利用増 ： 1日平均で26名/日(130%)増 ⇒4日間で104名増

○利用者による評価 (利用者アンケート n=33)

臨時バスの運行内容は7～8割が満足と回答
運行継続した場合、約88%が利用したいと回答

【利用増】 2024.1~2024.2
実証運行実施日のバス利用者数
104名

○車両ラッピング

みなさまの声

ヴォルターズのご担当者さま

ヴォルターズにとってホームゲーム時の渋滞問題や駐車場不足の問題は大きな課題で、その解決策のひとつとして今回のプロジェクトを一緒に取り組みました。
普段は車で来る方々が、バスを利用してアリーナまで来てくださり、ビールを片手に観戦を楽しんでいただけたと思います。
今後もこのような機会をより多く作り、熊本の課題のひとつである渋滞問題の解決にも寄与できればと考えています。
また、ヴォルターズとして念願だったラッピングバスも実現することができました。
ヴォルターズバスが熊本の街中を走り、多くの方の目に留まる素晴らしいものに仕上がりました。 ぜひバスでヴォルターズの試合にお越しください。

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

イオンモール熊本コラボキャンペーン【異業種と連携した情報発信の取組】

活動概要

- イオンモール熊本のお客様をターゲットに、公共交通での来訪を促すための企画として、イオンアプリを活用したキャンペーンを実施しました。
- また、店内に設置したブースでは、パネル展示やペーパークラフトの作成、MY時刻表の案内など、バスに親しんでもらう取り組みも実施しました。
- そのほか、毎月10日・20日・30日には、ご来店のお客様がお帰りの際に利用できる「熊本バスチケット」プレゼントの取り組みも実施しました。

成果

【ブース設置日】 2024年1月27日(土)
【ブース来訪者】 約90名
【熊本バスチケット利用者】 8名

【利用増】 2024.1~2024.3
熊本バスチケット利用者のバス利用回数
16回

みなさまの声

イオンモール熊本　イベント担当者

ブースでのイベントを実施し、来場されたお客様には大変喜んでいただけました。
このようなバス利用促進の取り組みは、今後もぜひ連携して続けましょう！

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved

バス・電車　無料の日　　バス・電車　100円ウィーク

活動概要

- 公共交通を利用するきっかけを作るとともに、市内の交通渋滞の軽減を図ることを目的に「バス・電車無料の日」と「バス・電車100円の日」をそれぞれ実施しました。
- また、今後の効率的・効果的な施策展開を図るために、一定期間の運賃割引を行う新たな実証実験「バス・電車100円ウィーク」も実施しました。

成果

【バス・電車無料の日】	2023年10月7日(土)	利用者数　1.8倍
	2023年12月23日(土)	利用者数　1.6倍
【バス・電車100円ウィーク】	2024年2月5日(月)～2月11日(日)	利用者数　1.2倍
【バス・電車100円の日】	2024年3月9日(土)	利用者数　1.2倍

【利用増】 2023.10～2024.3

イベント実施日のバス利用者数

（対前年）**181,795名**

サクラマチで
Myバス時刻表
を配布

みなさまの声

「バス・電車　無料の日」に利用された方

・普段乗らない路線へ乗ってみるきっかけになって良かったです。
・環境に優しい良い取り組みだと思います。
・普段公共交通を利用しない人が利用する良い取り組みだと思います。
・家族全員で出かける場合は、運賃の合計よりも駐車場代の方が安いので、なかなかバスや電車での移動はしませんでしたが、バスや電車で行く機会ができて子供達も楽しそうにしており、ありがたかったです。

「バス・電車　100円ウィーク」に利用された方

・公共交通の存在をアピールするためには、いい取り組みだと思います。
・1週間あったことで、利用者が集中せず無料の日より利用しやすかったです。
・イベント期間中の渋滞も、やや改善していたように感じました。

Copyright @ 共同経営推進室　All Rights Reserved

学生限定周遊付き往復乗車券 【中・長距離区間割引】

活動概要

- 学生が土日祝に、光の森⇔熊本線を往復する場合、お得に利用できる往復乗車券＋市内中心部（水道町バス停～田崎市場前バス停区間）のフリーパスを販売しました。

成果

【適用期間】 2023年12月16日(土)～2024年8月31日(土)
【販売価格】 往復券600円(光の森～熊本 通常往復1,360円)
往復3枚券 1，500円 （3枚セット価格）
※熊本市内(水道町バス停～田崎市場前バス停 の周遊が可能)

3枚セットで買うとさらにお得！

2023年12月売上 ➡ 9枚
2024年 1月売上 ➡ 13枚
2024年 2月売上 ➡ 10枚
2024年 3月売上 ➡ 11枚

売上総数 43枚

※2024年4月以降も継続中

【利用増】 2023.12～2024.3
販売数×想定されるバス利用回数
129回

みなさまの声

営業所の職員
乗車券の売り方や販路の工夫など、今年の取り組みから得られた知見を、次に活かしていきたいと思います。

利用したお客様
600円はとにかく安い！

Copyright @ 共同経営推進室 All Rights Reserved